筆まめで

オリジナル年賀状を作ろう！

発売元●株式会社クレオ
URL●http://fudemame.net/

●年賀状作成の準備をしよう

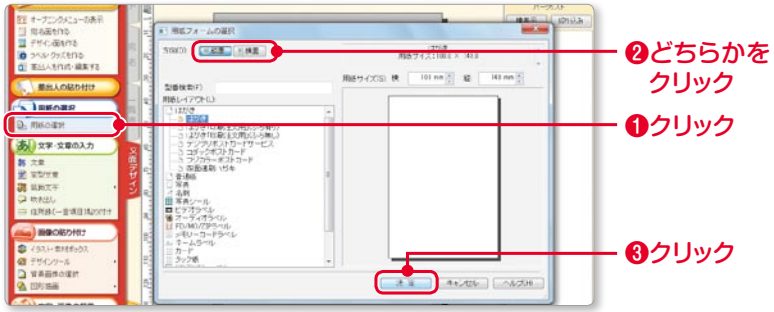
● 筆まめ Ver.20

まずは年賀状を作る準備から始めます

1 「筆まめ」を起動すると表示されるオープニング画面の［デザイン面を作る］タブをクリックし、［白紙から文面デザインを作る］をクリックします。

注意 オープニング画面が表示されない場合は、［オープニングメニュー］から［デザイン面を作る］をクリックすると、右の画面が表示されます。

2 ［用紙の選択］の［用紙の選択］をクリックし、「用紙フォームの選択」画面でハガキの向きを決めます。



これで解決！

Q. いろいろなお役立ち情報を知りたい

A.「年賀状特別サイト2012」をチェック！

「年賀状特別サイト2012」では、年賀状制作を楽しむためのさまざまな情報を掲載しています。たとえば、「サポート情報」からプリンタのドライバをダウンロードできたり、翔泳社の類書を購入できたりします。さらにプレゼントが当たるアンケートや家族のデジカメ写真を投稿できるページもあるので、ぜひ下記にアクセスしてみてください。

年賀状特別サイト2012：http://nenga.shoeisha.com/

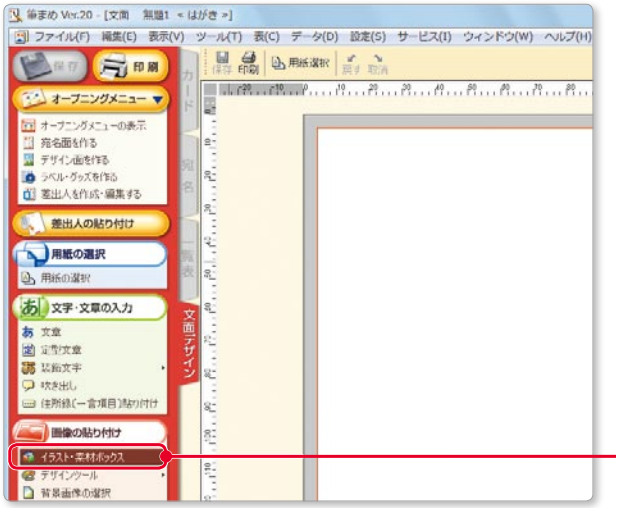
年賀状特別サイト2012の画面

●「完成年賀状」で年賀状を作ろう

● 筆まめ Ver.20

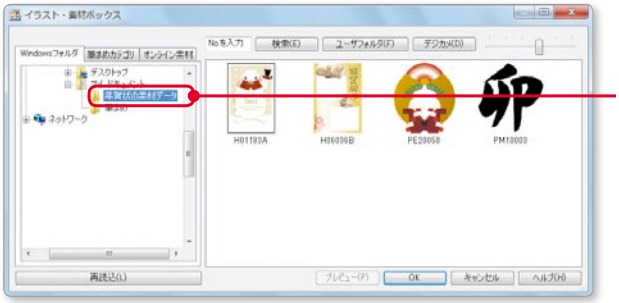
本書のp.10～75の「完成年賀状」を使えば手軽に年賀状を作ることができます

1 ［画像の貼り付け］の［イラスト・素材ボックス］をクリックします。

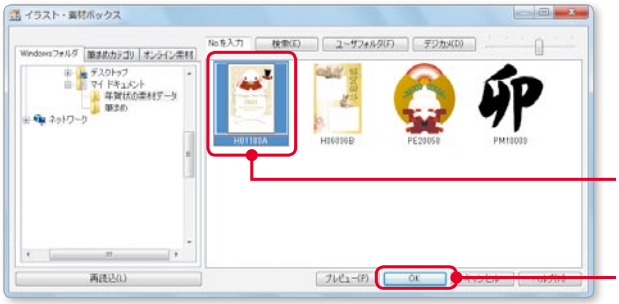


2 あらかじめ付属CD-ROMからパソコンにコピーしておいた「完成年賀状」が入っているフォルダを選択します。

注意 素材データを、付属CD-ROMからお使いのパソコンにコピーする方法は、本書p.4を参照してください。



3 挿入する「完成年賀状」を選択して、［OK］ボタンをクリックします。



これで解決!

Q. 文面デザインの画面が小さく表示される

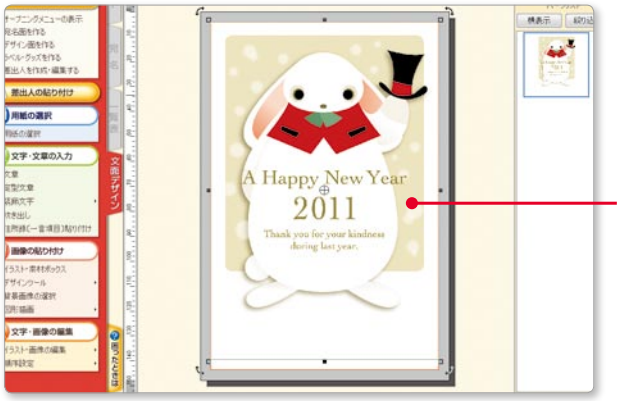
A. 画面右上「▭（最大化）」をクリックして画面を最大化する

表示される文面デザインの画面が小さいときは、画面右上にある「▭（最大化）」をクリックして、画面を最大化すると使いやすくなります。
本書では、画面を最大化した状態で作業を行っています。

画面が小さく表示された場合は、画面を最大化します

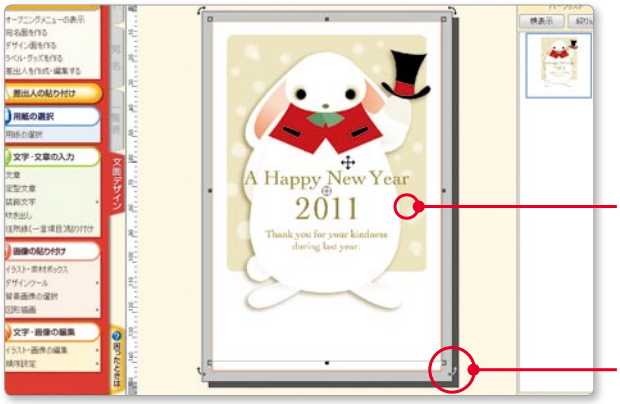
4

文面デザインの画面に「完成年賀状」が挿入されます。



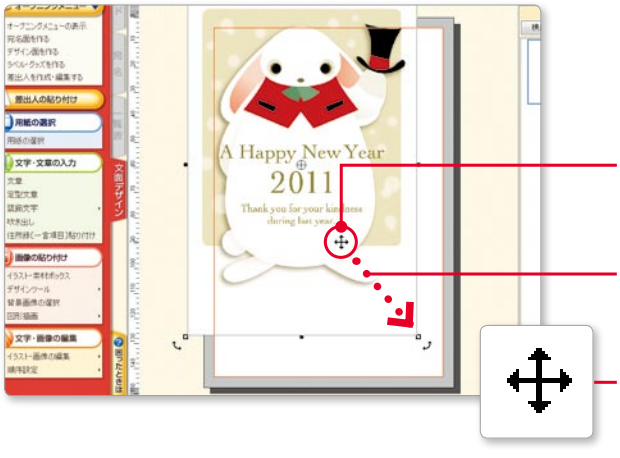
5

サイズや位置を変更するには、「完成年賀状」をクリックして■（ハンドル）の付いた枠線を表示します。



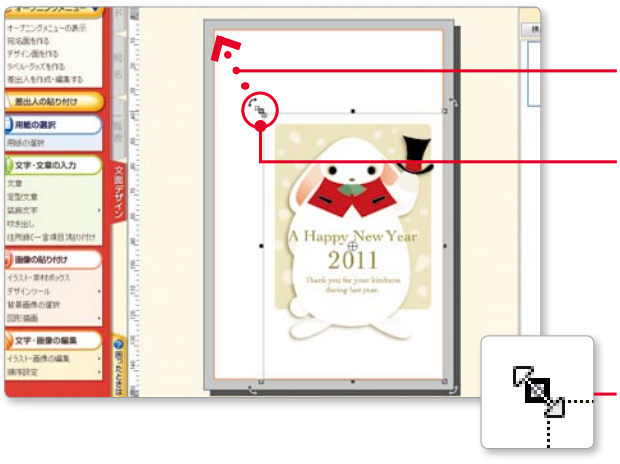
6

位置を変更するには、「完成年賀状」にマウスポインタを重ね、形が変わった状態でドラッグします。



7

サイズを変更するには、ハンドルにマウスポインタを重ね、形が変わった状態でドラッグします。



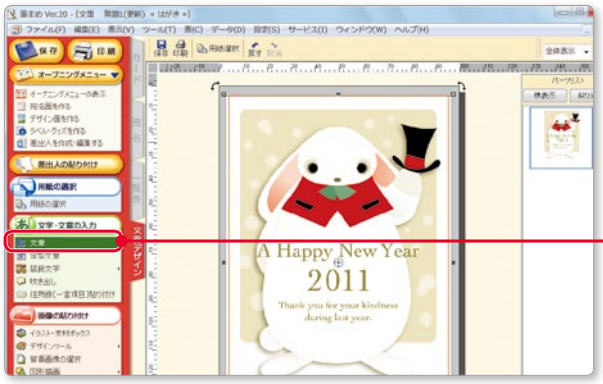
注意 縦横比率を変えずにサイズを変更するには、四隅にあるハンドルを操作します。

●文章を挿入しよう

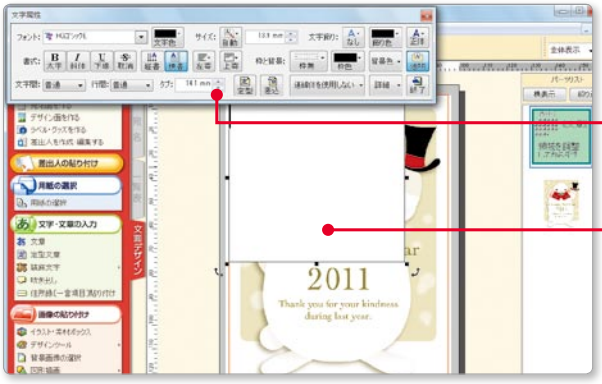
● 筆まめ Ver.20

相手に合わせた文章を挿入して、気持ちのこもった年賀状を作りましょう

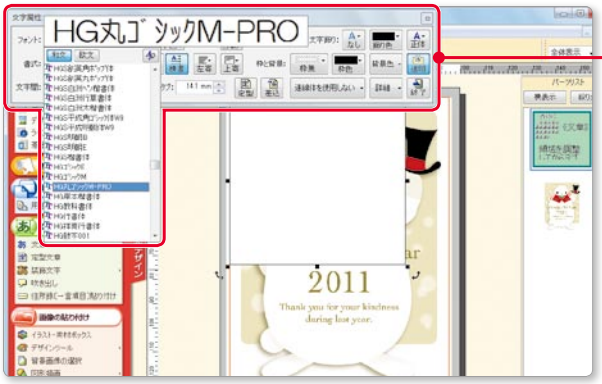
1 ［文字・文章の入力］の［文章］をクリックします。



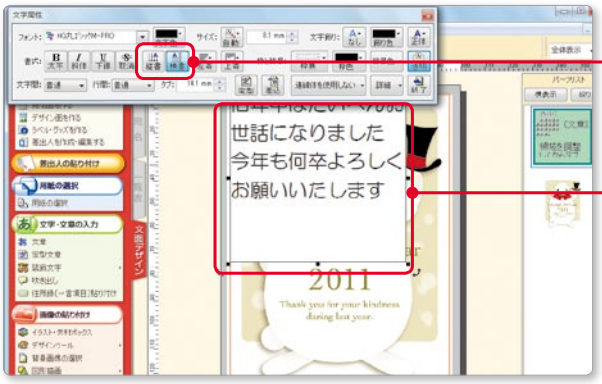
2 「文字属性」画面が表示され、ハガキ上にテキストボックスが挿入されます。



3 「文字属性」画面で、挿入する文章の書式を設定します。なお、書式は文章を入力した後でも変更可能です。

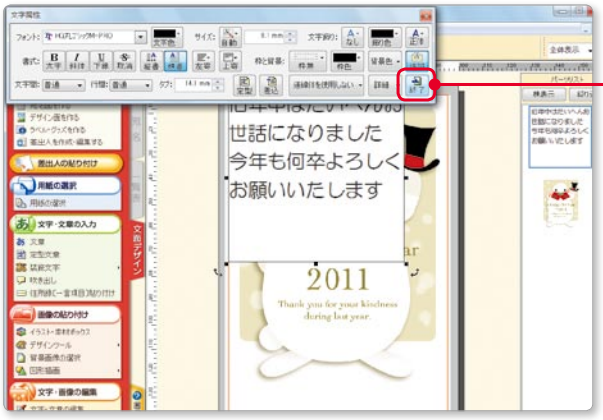


4 テキストボックスに文章を入力します。縦書き、横書きの選択は「文字属性」画面で［縦書］または［横書］ボタンをクリックします。



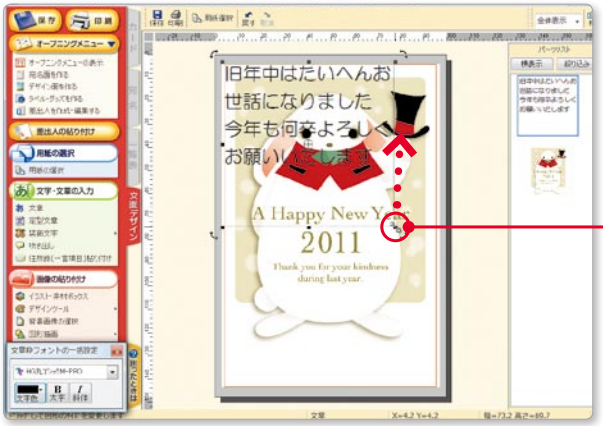
5

文章の入力が終わったら、「文字属性」画面の［終了］ボタンをクリックします。



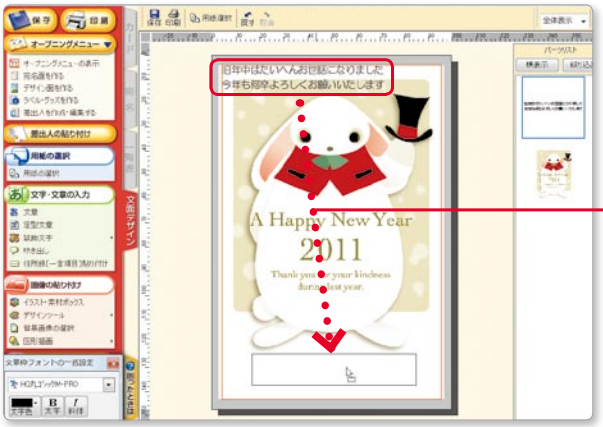
6

文字の大きさを変更するには、テキストボックスの枠線上にある■（ハンドル）をドラッグして、テキストボックスの大きさを変更すると、自動的に調整されます。



7

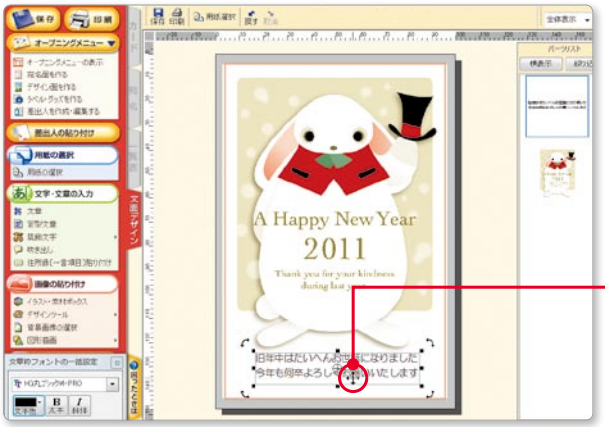
テキストボックスについても、「完成年賀状」と同じ手順（p.194）で位置を変更します。



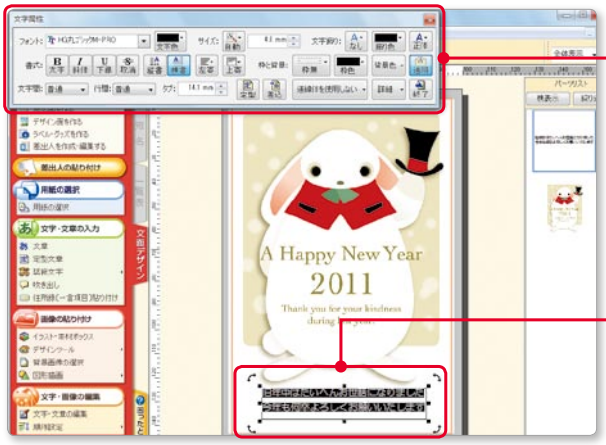
注意 文章を追加するには、手順1～7を繰り返します。

8

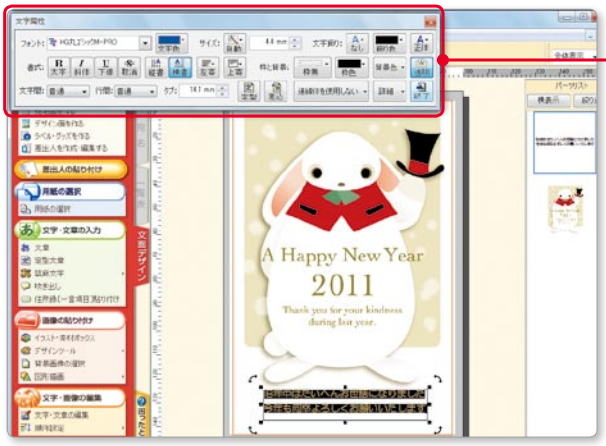
文章や書式を変更するには、文章の部分をダブルクリックして、「文字属性」画面を表示します。



9 文章の中で変更したい部分をテキストボックス内で選択します。



10 「文字属性」画面で書式を変更します。書式の変更が終わったら、[終了]ボタンをクリックします。



11 文章の調整ができたら完成です。

●年賀状を印刷・保存しよう

● 筆まめ Ver.20

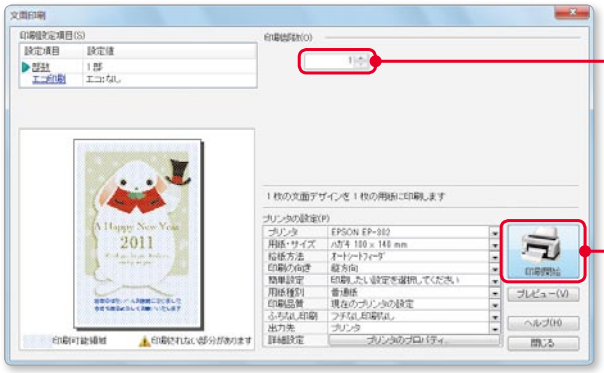
印刷したら年賀状は完成です。作った年賀状は必ず保存しておきましょう

1 年賀状を印刷するには、ツールバーの [印刷]ボタンをクリックします。

注意 印刷するにはお使いのプリンタを正しく設定しておく必要があります。詳しくはプリンタの取扱説明書を参照してください。

2

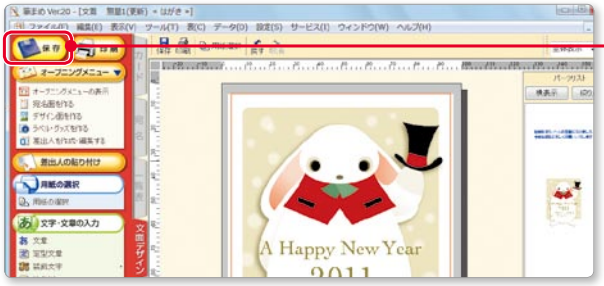
印刷部数などを指定して、［印刷開始］ボタンをクリックして印刷します。



注意 「印刷」画面の内容は、プリンタの種類によって異なります。詳しくはプリンタの取扱説明書を参照してください。

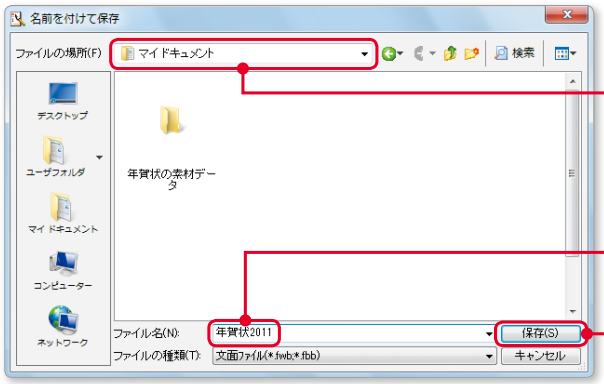
3

年賀状を保存するには、ツールバーの［保存］ボタンをクリックします。



4

「名前を付けて保存」画面で、保存先とファイル名を指定して保存します。



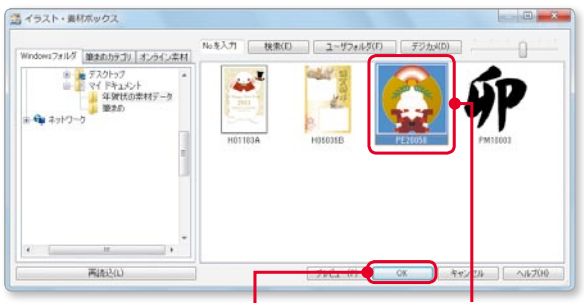
●「パーツ」を組み合わせて年賀状を作ろう

● 筆まめ Ver.20

本書p.100〜155の「パーツ」を複数組み合わせれば、オリジナリティあふれる年賀状を作ることができます

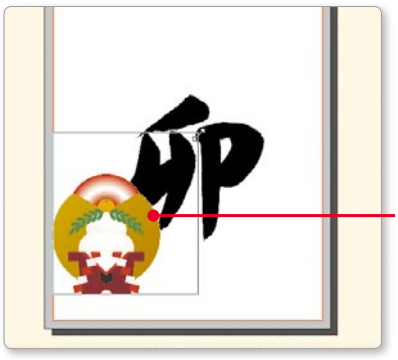
1

「パーツ」を、「完成年賀状」と同じ手順（p.193）で挿入します。



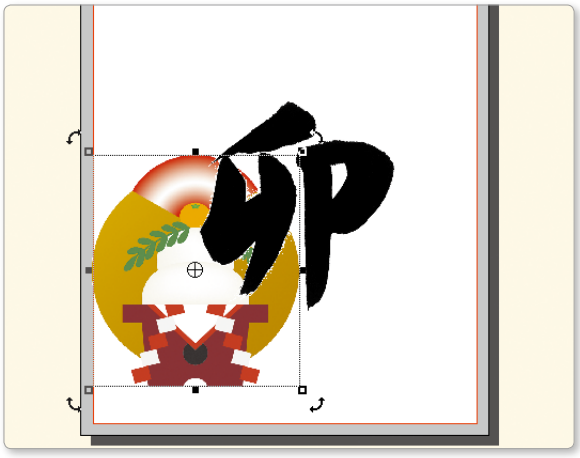
2

「パーツ」のサイズや位置を、「完成年賀状」と同じ手順（p.194）で調整します。



3 重なり順を変更したい「パーツ」を選択して［文字・画像の編集］の［順序設定］をクリックし、［背面へ］を選択します。

4 手順3で選択した順序に、「パーツ」の重なり順が変更されます。



●デジカメ写真を追加しよう

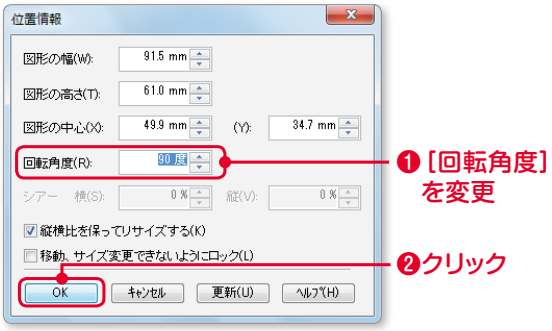
● 筆まめ Ver.20

今年の思い出や家族の近況を伝えるには写真が一番。年賀状にデジカメ写真を追加してみましょう

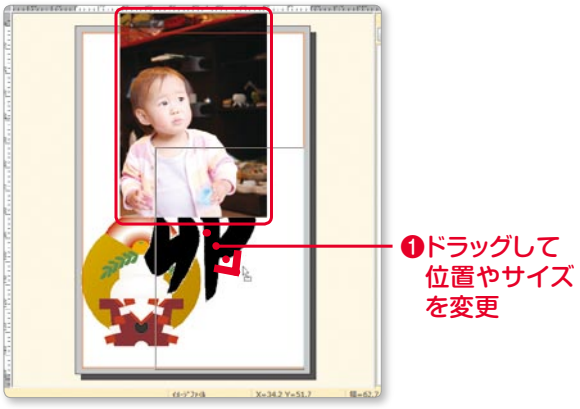
1 「完成年賀状」と同じ手順（p.193）で、デジカメ写真を挿入します。

2 デジカメ写真を回転するには、写真を右クリックして、メニューから［位置情報］を選択します。

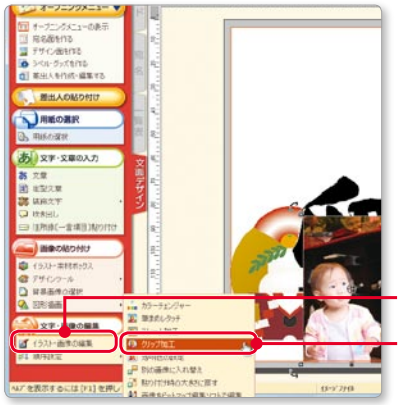
3 「位置情報」画面の［回転角度］を「90度」に変更し、［OK］ボタンをクリックします。



4 デジカメ写真の位置とサイズを変更するには、「完成年賀状」と同じ手順（p.194）で設定します。



5 デジカメ写真を切り抜くには、写真をクリックした後、[文字・画像の編集]から[イラスト・画像の編集]→[クリップ加工]の順にクリックします。



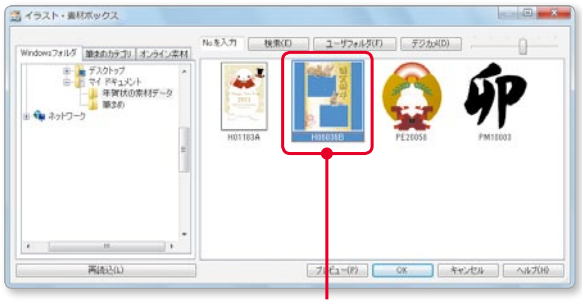
6 「フレーム・透明色・クリップ」画面で、切り抜く形を選択してから、ハンドルをドラッグして、範囲を調整します。

●「デジカメ合成年賀状」を作ろう

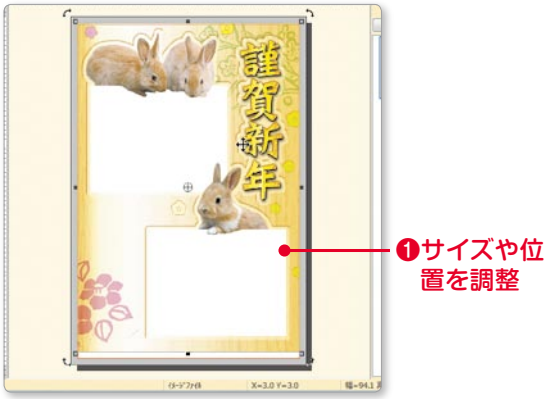
● 筆まめ Ver.20

本書p.76～99の「デジカメ合成年賀状」を使えば、より簡単に楽しいデジカメ合成ができます

1 「完成年賀状」と同じ手順（p.193）で、「デジカメ合成年賀状」をハガキに挿入します。



2 「完成年賀状」と同じ手順（p.194）で、サイズや位置を調整します。



これで解決!

Q. 重なっているパーツを選択したい!

A. [パーツリスト]が便利!

画面右側（横向きのハガキでは画面下）にある[パーツリスト]には、文面デザインに挿入された「パーツ」が表示されています。重なり順に関係なく、リスト上をクリックすれば「パーツ」を選択できるので大変便利です。
さらに、[パーツリスト]上で「パーツ」の表示順序を入れ替えると、文面デザイン画面上の重なり順も変更できます。

[パーツリスト]に挿入したすべての「パーツ」が表示されます

[パーツリスト]上で「パーツ」の重なり順が変更できます

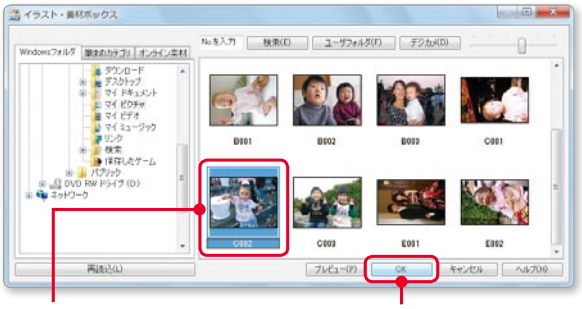
Q. 「パーツ」やデジカメ写真の角度を変えたい!

A. ドラッグ操作で自由に角度調整ができる!

挿入した「パーツ」や写真を斜めにしたいときは、「パーツ」や写真をクリックしてから、四隅に表示される両矢印のハンドルをドラッグして、角度を変えます。
なお、両矢印のハンドルにマウスポインタを重ねると、右図のような形になります。

3

デジカメ写真を同じ手順（p.193）でハガキに挿入します。



4

デジカメ写真のサイズと位置を、「デジカメ合成年賀状」の窓部分と合うようにドラッグして調整します。

5

デジカメ写真を選択して［文字・画像の編集］の［順序設定］をクリックし、［背面へ］を選択します。

注意 「デジカメ合成年賀状」の窓の形に合わせて写真を切り抜いておくと、作業がしやすくなります（p.200）。

6

2枚目のデジカメ写真についても手順3〜5を繰り返し、ピッタリの位置に収まったら完成です。

注意 写真が「デジカメ合成年賀状」の窓部分にうまく収まらなかった場合は、手順5の逆の操作を行って写真を一番手前に戻してから、位置を再調整しましょう。

これで解決!

Q. デジカメ枠がうまく透けない!

A. Wordで試してみる!

筆まめは、PNG画像の透過機能に完全対応していません。そのため、一部の「デジカメ合成年賀状」では、デジカメ枠が透けず、キレイに合成できないことがあります（詳しくは表紙裏面の対応表をご確認ください）。
キレイに画像を合成したい場合は、「Word」のご利用をオススメします。Word（Ver.2002、2003、2007、2010）は、PNGの透過機能に完全対応しています。また、Wordを使った年賀状の作成方法は、本書p.202から解説していますので、あわせて参照してください。

➡詳しくは本書p.6へGO!